



副議長 入江 誠 議長 寺地章行

就任のあいさつ

湯梨浜町が誕生して4年半余りを経過する中、議員の改選が行なわれ、17人の議員により第2期湯梨浜町議会が始動しました。

この度、第3回臨時会におきまして、議員各位のご推挙を頂き、正・副議長に就任いたしました。

まことに身に余る光栄であり、また、その責任の重みを痛感しております。

現在、出口の見えない厳しい経済、財政状況がありますが、今こそ皆で考え、知恵を絞って、住民主体を基本に取り組んでいくことが大切です。

議員も皆様の声を真摯に受け止め、一丸となって町づくりに取り組みます。

町民皆様のご支援とご協力をお願いいたします。就任のご挨拶といたします。

議長に 寺地 章行 議員
副議長に入江 誠 議員

第2期湯梨浜町議会がスタート

げんき・いきいき・かがやきのまちめざし

平成21年5月7日、第3回臨時会が開催され、議長、副議長の選挙において、議長に寺地章行議員、副議長に入江 誠議員を選任しました。

各常任委員、議会運営委員などの議会構成の各委員を選任し、改選後の第2期町議会がスタートしました。

第3回 臨時会

平成21年第3回臨時会が、5月7日招集され議会構成、町長提出の議案を審議しました。

議会構成においては、正副議長の選挙、各常任委員会委員の選任（今回から常任委員会が3常任委員会から2常任委員会となりました）、議会運営委員会委員の選任、鳥取中部ふるさと広域連合議会議員及び鳥取県後期高齢者医療広域連合議員の選挙、議会広報調査特別委員会委員を選任しました。

町長提出議案は、専決処分の承認（平成20年度一般会計補正予算第8号、平成20年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算第2号及びひ税条例、国民健康保険税条例の一部改正）、議会選出

の監査委員の選任同意の5議案が提出され、全議案を承認、同意しました。また、1件の議会の委任による専決処分の報告がなされ閉会しました。

議会構成

◆議長

寺地 章 行

◆副議長

入江 誠

◆総務産業 常任委員会

委員長 吉田 礼 治
副委員長 上野 昭 二
委員 入江 昭 誠
委員 石井 輝 美
委員 浦木 靖
委員 松本 繁
委員 竹中 健
委員 前田 勝 美
委員 平岡 将 光



◆教育民生 常任委員会

委員長 酒井 幸 雄
副委員長 会見 祐 子
委員 河田 洋 一
委員 浜中 武 仁
委員 光井 哲 治
委員 増井 久 美
委員 寺地 章 行
委員 吉村 敏 彦



◆議会運営委員会

委員長 浦木 靖
副委員長 浜中 武 仁
委員 上野 昭 二
委員 酒井 幸 雄
委員 会見 祐 子
委員 吉田 礼 治

◆議会広報 調査特別委員会

委員長 浜中 武 仁
副委員長 河田 洋 一
委員 入江 昭 誠
委員 上野 昭 二
委員 会見 祐 子
委員 吉村 敏 彦

◆鳥取中部ふるさと 広域連合議会議員

議員 寺地 章 行
議員 入江 誠

◆鳥取県後期高齢者 医療広域連合議員

議員 寺地 章 行

◆湯梨浜町監査委員

議員選出の監査委員として、前田勝美議員の選

任に同意しました。

湯梨浜町議会議員一般選挙後初めての臨時会が開かれ、新しい議会構成も決まり、議会活動が始動しました。

合併して4年半余り経過しましたが、合併時に策定された新町まちづくり計画の検証を行ないながら、さらに安心、安全な暮らしの実現に向けて、町民のみなさまと共に取り組んでまいりたいと考えます。

6月定例会

開催の案内

第5回（6月）定例会を、6月15日から開催します。

議会の日程は、事務局にお問い合わせください。

傍聴をお待ちしています。

私の抱負

平成21年4月19日執行の湯梨浜町議会議員一般選挙で、当選された17人の議員に抱負を聞きました。

議員の任期は、4月30日から4年間です。掲載は、50音順です。



■住所 長和田五七七

会见祐子 議員

議員として4年間育てていただいたことを糧にして頑張りたい。

日常生活の中あらゆる場面から、問題があることを見つけ、気がついたことを市政につなぐ次代を担う世代が夢のもてる町を目指すとき、女性を取り巻く問題は広く深いものがあります。

環境問題や、消費者問題は、安心、安全、暮らしやすい町づくりの課題です。住民と共に生きがある暮らしができるよう話し合いの場をもち、気付いたことから町づくりを推進します。



■住所 泊七一

石井輝美 議員

「国民の苦難をとりのぞくために貢献する」

この日本共産党の立党の精神を胸に、大不況から町民を守る市政を築くため、2名の党議員と力をあわせがんばります。

《重点六公約》

- 国保税・検診・下水道など町民負担を軽減
- 滞納者の人権を守ります
- 子どもの医療費は全額助成に
- 後期高齢者医療制度は廃止
- 消費税の大増税に反対！



■住所 田後八五八

入江 誠 議員

この度、湯梨浜町議会一般選挙において、羽合町議を含め3期目の当選という栄に浴しました。町民の皆様をはじめ多くの方々に感謝申し上げます。

さて、現在経済は疲弊し、雇用不安も増大しております。

こんな時だからこそ、「住民目線に立ち」スピード感を持ちながら、施策の立案、遂行をしていかなければなりません。今こそ「湯梨浜の底力！」を一緒に発信して行きましょう。



■住所 泊一五六二

上野昭二 議員

この度は誠に不本意ではありますが、4年ぶりの振り返りを果たさせていただきました。

苦節4年の間、良い勉強の機会と捉え、一町民として市政を見守って参りました。この間、町民の疑問や不安あるいは不満を拜聴し、行政の日影となった部分に、隅々まで陽があたるよう、町民の代弁者として精一杯頑張る所存です。財政難を理由に、短絡的な住民サービス割愛の前に、他にやるべき処方策を提唱し、常に建設的な視点で尽力して参ります。



■住所 赤池四二の五

浦木 靖 議員

私の政治信条

- 一、子ども達が自分のふるさとを自信をもって誇れるまちづくり。
- 一、自然環境・文化財を守り、住んでよかつたまちづくり。
- 一、若者達が定住できるための起業家の育成。
- 一、高齢者が元気で安心して暮らせるまちづくり。

以上の政治信条をいつも胸に、住民、行政、議会が絶えず連携を大切に、物事が決まってから、説明して協力してもらうということではなく、検討の段階から、住民に参画してもらうまちづくりに取組んでいきたいと思えます。



河田洋一 議員

■住所 別所三六五

お年寄りの住みよい環境、子どもたちの笑顔の絶えないまちづくりを目指し、なにをどうすれば良いのかを真剣に考え、常に前向きに取り組んでいこうと思います。そして、みなさんの声が町政へ活かされるよう、そのパイプ役となって一生懸命頑張ります。



これからも「一人の心の痛み」のわかる議員であり続けたいと思います。若輩者でありますが、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



酒井幸雄 議員

■住所 泊八四五

湯梨浜町には農漁業、商工業、観光産業、医療、文化、子育て、防災、情報等々、いろいろな分野で活躍されている素晴らしいマンパワーがたくさんいます。

また、「共に支え合う」という考え方をもち人やボランティア活動をされている人もたくさんいます。

これらの活動の場をさらに拡大することと連携を強化することにより、「安心して暮らすことができる町」「元気な町づくり」につながると確信しています。後継者が育ち、次世代につながる政治をめざす。



竹中壽健 議員

■住所 宇野一六八九

「派遣切り」などの雇用不安、低い年金と高負担、農業の不振など厳しい状況の中、私は「暮らしを守ってほしい」「福祉の充実を」という願いをみなさんとしつかり手を携え、全力でがんばります。

- 一、国民健康保険税1人1万円引き下げ。
 - 二、子どもの医療費は中学卒業まで全額助成。
 - 三、地産地消の学校給食、保育所の給食は「自所方式」に。
 - 四、農業に価格・所得補償を導入し、再生産が可能な農業を。
- これらを実現するために努力してまいります。



寺地章行 議員

■住所 野花五四九

湯梨浜町が誕生して4年半ほどになりますが、今日の厳しい経済状況下にあつていかに我々の生活基盤である地域経済・社会の活性化を図っていくのか、生活に密着した住民サービス・福祉・教育の充実を計っていくのが。

そつした想いの基に、持続可能な財政に配慮しながら、地域を支える産業の活性化に向け、生活の場としての環境の整備や、また希望や安らぎのある教育、福祉の充実した町となりますよう取り組んでいきたいと思っております。



浜中武仁 議員

■住所 泊七七〇

経済状況の悪化、自治体の厳しい財政状況、また、道州制論議も聞こえる中、議会の役割と責任は大きく、重要になっていきます。

皆様の代表として、ひとりひとりの声を大切に、人と人とのつながりを大切に、住民の暮らしを守り、若者が希望を持って、活気あふれる、ふるさと湯梨浜を皆様と一緒に築いていきたい、だれもが住みなれた地域で活き活きと暮らせるよう、地域づくり、町づくりに議員として課せられた責務を果たして行きたいと思っております。



平岡将光 議員

■住所 方地五七五

「地方の事は、地方で決める。」地方分権の時代。住民ニーズの多様化、また、厳しい財政状況の中で、町民が誇りを持ち、充実感のある生活ができる湯梨浜町を目指し、産業の育成と教育の振興、また、医療福祉の充実、中学校の耐震補強対策など、また、地域バランスの均衡を考え「夢をかたち」を実現するために、町民皆さんと協働しながら、これまで以上に皆さんの声に答え、実現に向けて全力で取り組みます。





前田勝美 議員

■住所 門田一一七四

今、地方議会に一番求められるのは、町民の幸せと郷土発展のために優れたリーダーシップを發揮できる議員を選ぶことだと思っている。

私は、議員活動28年の貴重な経験を生かして、湯梨浜町の更なる発展を目指します。

特に力を入れることは、
○旧3町村のバランスのとれた発展と格差の是正

○農業の再生、商工業・漁業・観光の振興

○福祉・教育の充実

緑豊かな湯梨浜町をもっと住みよい元気な町にしたい。



増井久美 議員

■住所 田後三〇二の六

「仕事がなくなり、国保が払えない」「学費が準備できず、入学を断念」など、大変な状況におかれている人がたくさんいます。こんなときこそ暮らしを守り、福祉を充実するのが町政の仕事です。

みなさんの声をまっすぐ届けて頑張ります。

一、国保税の1人1万円引き下げ。

二、子どもの医療費は中学卒業まで全額助成。

三、地産地消の学校給食、保育所給食は『自所方式』に。

四、農業に価格・所得補償し、再生産可能に。



松本 繁 議員

■住所 はわい温泉四の四九

私は、ありのままの姿と心構えで政治に処し、町政の主役は町民であるということを念頭に、皆さんが主体的に参加される町政実現に誠実に取り組みます。

そして額に汗して働く皆さんの日常生活で生まれる今日の声、明日への課題を真摯に受け止め、旧来の発想や手法にとらわれることなく対処してまいります。

また、だれもが健康で生きがいのある人生を送れるように、1000mの視点を大切に、開かれた住民自治の確立に専心努力いたします。



光井哲治 議員

■住所 長瀬七二五の八

『自分の町の身の丈に合った町政、分相応な町政はどうかあるべきか。皆様と共に考えていきたい』をテーマに全力を傾注してまいります。

私の基本的な考え方は、身の丈に合った分相応な町政が実現できるか。

二、こびずひるまず公平な配分と負担が実現できるか。

三、融和と協働の町づくりを実現できるか。

四、議会が執行部の下請け機能に見られないような改善ができるか。



吉田礼二 議員

■住所 石脇二〇一四

100年に一度といわれる世界同時不況からの脱出の見通しが予測できない中で、湯梨浜町の誕生から4年半が経過しました。

町民の生命、財産を守り、誰もが健康で安心して暮らせる施策を続けることは町政の永遠の責務であります。

町民の福祉の向上と活力ある産業の育成、自然と共生できる住みよい町づくりのために、みなさんの声を是非とも行政に反映させていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



吉村敏彦 議員

■住所 田畑二八二の二〇

市町村合併による住民の不安、将来への不安感を解消し、バランスのとれた公正で、透明な明るい未来へつながる町政に努めます。

一、新町まちづくり計画の検証、実現への推進

二、町民が主役の行政システムづくりの推進

三、人権尊重、教育、福祉充実のまちづくりの推進

四、いきいきとした産業の推進
五、行財政改革の推進（行政のスリム化）



議場改修に着手

分庁方式の廃止に伴い進められていた庁舎改修の一貫として、議場の改修に着手しました。

これは庁舎のバリアフリー化を進めるもので、既に庁舎1階から3階までの階段部分については、車椅子のままで昇降できる「車いす用昇降機」(リフト)がとりつけられています。



車いす用昇降機

今回の議場改修は、車いすのまま議場傍聴席まで入り議会の傍聴ができるよう、入り口扉を大きくし引戸に改修するとともに、傍聴席の階段(段差)をなくするものです。現在急ピッチで改修工事が行なわれていますが、完成までにいまだしばらくの時間が必要ですが、改修工事が完成しましたら、どうぞ車いすをご利用のみなさん、お気軽に議会へおいでください。お待ちしております。



傍聴席の改修状況

事務局人事

4月1日付けの職員

人事異動により、議会事務局職員に次のとおり異動がありました。

合併時からお世話になっておりました櫻井尚子(書記)が町民課へ、新たに健康福祉課から蔵本幸代(主査)がまいりました。

どうぞ、みなさまよろしくようお願い申し上げます。

どっしり

梨百年樹

先日ラジオを聴いたら、梨の百年樹に地元小学生が梨の袋かけ作業を体験と報じていた。

話には聞いていた梨の

議会の傍聴をお気軽に

皆さんが選んだ議員が、どんな活動をしているか、また、身近な問題がどのように処理されているか関心がありませんか。

議会の日程などは、議会事務局にお問い合わせください。

☎35-5341

あなたの声をお待ちしています。

議会及び議会事務局に関するご意見をお聞かせください。

編集後記

新緑もひとときは鮮やかに、すがすがしく感じるころとなりました。山、田んぼ、畑では農作業に従事される人影が多く見かけられ、活気にあふれてきました。良い作物の収穫の喜びを夢見ながら、太陽の恵みに感謝するのみです。

議会だよりの発行にあたり、特別委員会に新たに委員6名が選任されました。分かりやすく、親しみのある広報紙となるよう頑張りたいと思います。

少しでも町民に身近な議会、開かれた議会にするために議会の様子はケーブルテレビで放映していますが、その他の委員会などにおける活動を紙面をとおして情報提供してまいります。

議会広報委員一同



梨百年樹(久見地区)